



## 第1・2章 コロナ感染拡大のようすを知る

ジョンズ・ホプキンス大学の Web サイトによると、世界の感染者数は 780 万人を超えて(2020.6.14 16:45 閲覧)，猛威をふるっています。2019 年 12 月末に中国・武漢市で始まった新型コロナウイルスの感染は、瞬く間に世界中に拡大しました。これまでどのように感染が拡大していったのか、そして感染拡大の原因として考えられることは何か、一緒に考えていきましょう。

### 1 節 コロナ感染拡大のようすを確認しよう

先生：中国で始まった感染拡大は、どのようにして世界中に広がったか確認してみましょう。

生徒：いい Web サイトが見つかりました。この Web サイトで調べた結果を明日報告します！

問1 下線部に関して、次の Web サイトを見て、との各間に答えなさい。

<https://vdata.nikkei.com/newsgraphics/coronavirus-world-map/>



(i) p.5 の表 1 は、おもな国の感染拡大の過程をまとめたものです。空欄にあてはまる国を次から選んで答えなさい。なお、各国の感染拡大の過程は、感染者数を示す赤い円の大きさでも、円をクリック（タップ）すると表示されるグラフで判断しても構いません。

[日本、韓国、イタリア、アメリカ合衆国、ブラジル]

(ii) 表 1 中のイランの感染拡大の過程の特徴を、1行の文章で答えなさい。ただし、赤い円をクリック（タップ）すると表示されるグラフを見て考えることとします。

(iii) 表 1 から推察すると、中国で発生した感染拡大が世界中にどのように広がったのでしょうか。p.5 の図 1 に感染の広がりを示す赤の矢印を記入しなさい。なお、矢印は一つではなく複数記入することになるはずです。

問2 あなたが今後の感染拡大によって生じる社会への影響を最も心配する地域はどこですか。

次から一つ選んで答えなさい。また、その理由を2行以内の文章で答えなさい。

[北アメリカ、南アメリカ、ヨーロッパ、アフリカ、アジア、オセアニア]

### 2 節 3~4 月のヨーロッパにおける感染拡大の要因を考えよう

生徒：表 1 中のドイツやイタリアのほか、スペイン・フランスといったヨーロッパ諸国では、4 月に感染のピークを迎えました。でも、納得いかないんですよね。

先生：どうしてですか？

生徒：だって先生、考えてくださいよ！ ふつう感染症といったら、医療体制の整っていない途上国の問題だと思うんです。

先生：なるほど…。これは新型コロナの特徴の一つかもしれませんね。一緒に原因を考えていきましょう!!

問1 下線部の問い合わせを人口移動（2010～2015年）に着目して考えてみよう。次のWebサイトを見て、あとの各間に答えなさい。

<http://metrocosm.com/global-migration-map.html>



(i) ○の大きさは国によって異なっています。○の大きさは、その国の流入人口－流出人口の絶対値が多いほど大きくなるように示されています。次の三つの国の○の大きさが大きい順に並べ替えなさい。

[アメリカ合衆国、ロシア、オーストラリア]

(ii) ○の色は、「流入人口－流出人口」の符号（+・-）で決まります。青はプラス（流入超過）、赤はマイナス（流出超過）です。日本の○は（a）色なので（b）超過です。

(iii) 人口移動の大きな流れ（流出から流入に向かう流れ）を、ここでは「人口移動の軸」と呼ぶことにしましょう。人口移動の軸は、アメリカ、（a）、（b）湾岸の三つあることがわかります。もちろん、この三つの軸はそれぞれ単独で成り立っているわけではなく、相互に結びついています。空欄bは「ペ」で始まる湾の名称を答えなさい。

(iv) 先の(iii)で答えた三つの人口移動の軸を、アメリカにならってp.6の図2に赤い線で囲みなさい。

(v) 三つの人口移動の軸の一つである(iii)の空欄aで答えた地域に注目すると、アルプス山脈以北の国は（a）超過の国が多く、アルプス山脈以南の国は（b）超過の国が多いことがわかります。

問2 下線部の問い合わせを気候（2020年3月の気温）に着目して考えてみよう。次のWebサイトを見て、あとの各間に答えなさい。

<https://www.data.jma.go.jp/gmd/cpd/monitor/climatview/frame.php?s=3&r=2&d=0&y=2020&m=3&e=0&t=80&l=0&k=0&s=3>



(i) 「要素」を「月平均最低気温」に切り替えて地図を「表示」させると、ヨーロッパの3月の月平均最低気温は、山岳地域や東部を除いてほぼ（a）℃以上（b）℃未満です。

(ii) 同様に「月平均最高気温」は、地中海沿岸で（a）℃以上（b）℃未満の地域はあるものの、中央部（フランス・ドイツなど）は、ほぼ（c）℃以上（d）℃未満です。

(iii) 「要素」を「月平均気温」に切り替えて、3月の月平均気温10℃の等温線をp.6の図3に赤の線で引きなさい。また、10℃未満の地域を青の斜線で示しなさい。

問3 下線部の問い合わせを高齢化（2020年）に着目して考えてみよう。次のWebサイトを見て、あとの各間に答えなさい。ただし、最初に表示される地図は2015年なので、2020年に変更する必要があります。なお、地図の階級区分は「Super-aged（超高齢社会）」が65歳以上人口の割合が\*20%以上、「Aged（高齢社会）」が14%以上20%未満、「Aging（高齢化社会）」が7%以上14%未満です。



\* 一般に超高齢社会は21%以上ですが、このサイトでは20%以上になっています。

<https://money.cnn.com/interactive/news/aging-countries/index.html>

(i) 2020年に超高齢社会のヨーロッパの国をすべて答えなさい。

(ii) 2020年に超高齢社会の国は、ヨーロッパを除くと（a）だけです。

問4 これまでの設問で明らかになった事実と、次の Web サイトの記事を参考にして、3~4 月のヨーロッパで感染が拡大した理由を4~5 行の文章で答えなさい。

<https://news.yahoo.co.jp/byline/kutsunasatoshi/20200418-00173932/>



### 3 節 新興国での感染拡大の要因と影響について考えよう

**生徒：**表 1 を見ると、4 月以降は近年、経済成長がめざましい新興国とよばれる国々で急速に感染が拡大していますね。いわゆる(1)BRICs と呼ばれている国で深刻です。

**先生：**そうですね！中国を除くと、ほかの 3ヶ国は感染終息の見通しが立っていない状況です。

(2)どうしてこんなことになってしまったのか、一緒に原因を考えていきましょう!!

問1 下線部(1)にあてはまる国を順番通りに答えると、ブラジル, ( a ), ( b ), 中国です。また、「s」が大文字の「S」になると、南アフリカ共和国を含みます。

問2 下線部(2)に関して、BRICs 諸国の一であるブラジル・サンパウロの様子を取材した新聞記事を基に、新興国でのコロナ感染拡大の原因を考えましょう。

「(取材考記) 人の尊厳失われたブラジルのスラム街 格差と暴力、よりコロナを深刻に」  
(2020 年 6 月 3 日 16 時 30 分 朝日新聞デジタル サンパウロ支局・岡田玄)

ある日の夕方、(a)サンパウロ中心部を車で走っていると、歩道で火がたかれ、黒い煙が上がっているのが見えた。破れた服を着た女性や毛布を引きずる男性が炎の周りを囲む。路上で暮らす人たちが暖を取っているのだ。寒くなると時々、目にする光景だ。ブラジルはこれから冬に向かう。サンパウロは標高約 800 メートル。朝晩が冷える季節になり、コンクリートの壁にはたき火の黒い焦げ跡が増えてきた。新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、サンパウロ州政府は 3 月下旬から、商業施設の休業と市民の外出自粛を求めている。経済が停滞して失業者が増え、路上生活者が以前より目立つようになった。車で信号待ちをしていると、「失業中。助けて」と書いた紙を持った人たちが近寄ってくる。

ボルソナーロ大統領は「失業者の増加は外出自粛のせいだ」と批判。州政府の要請を無視して企業に営業再開を求め、市民に外出を促している。だが大統領が呼びかけるまでもなく、貧しい人々は外にいるしかない状況だ。ブラジルの貧困層は全人口の 4 分の 1 を占め、約 5 千万人が 1 日 5.5 ドル(約 600 円) 以下で暮らす。統計上は中間層とされる人も、家政婦など労働契約がない不安定な仕事をしている。つまり、収入を失わないためには感染の恐れがあっても働くしかない。外出自粛が呼びかけられてからも、(b-1)ファベーラと呼ばれるスラム街は、車が通れないほど人があふれ、バス停には街に向かう人の行列ができている。国内で最初の感染者が出てから約 3 か月。いま感染者は 55 万人を超える、死者も 3 万人に達した。感染は小都市にも広がり、(b-2)特にファベーラのある地域で感染者の割合が高い。

日本での研究経験もある生物学者フェルナンド・ハイナッハ氏(64 歳)は、ファベーラ内の「命の軽さ」も感染拡大の一因だとみる。「日本では、小さな殺人事件でも新聞に載り、人々の話題になる。ファベーラでは殺人や暴力は日常的で、見向きもされません。尊厳が失われた環境が、感染拡大の重大さを見えにくくしているのです」

格差と暴力。ブラジルの長年の課題がコロナ禍をさらに深刻にしている。

## I 下線部 a・サンパウロについて

- (i) p.7 の図4中に示された作業をしなさい。
- (ii) 先の(i)から、サンパウロはほぼ( a )度の南回帰線上に位置し、ブラジルの中でも( b )に位置していることがわかります。
- (iii) サンパウロの標高は、新聞記事によると約( a )mです。標高が100m上がるごとに0.75°C気温は低下しますから、海岸近くの気温と比べると( b )℃低いことがわかります。
- (iv) ブラジルというと、「アマゾン＝熱帯雨林＝暑い」と連想しがちですが、地域によって気候は大きく異なります。気象庁の「世界の天候データツール(ClimatView 日別値)」を用いて調べると、サンパウロ空港の2020年5月28日の最低気温は( a )℃であることがわかります。ですから、新聞記事にあるように路上で生活する人は( b )をするのです。

[https://www.data.jma.go.jp/gmd/cpd/monitor/dailyview/graph\\_mkhtml\\_d.php?n=83780&y=2020&m=6&d=12&e=0&r=5&s=1&k=0](https://www.data.jma.go.jp/gmd/cpd/monitor/dailyview/graph_mkhtml_d.php?n=83780&y=2020&m=6&d=12&e=0&r=5&s=1&k=0)



- (v) サンパウロの2016年の人口は( a )万人です。ブラジル最大の都市であり、しかも経済の中心です。2位はカーニバルや丘の上のキリスト像で有名な( b )です。地図帳 p.152・154の「世界のおもな都市の人口」で調べて答えなさい。

- (vi) サンパウロのリベルダーデ広場をGoogle Earthで検索してストリートビューで見てみましょう。とくに赤い目印の東側の路地に入って街並みを見ると、およそ南米の都市には似つかわしくない特徴的な何かが見つかるはずです。あなたが発見した特徴的なものを答えなさい。なお、スマホ利用者でGoogle Earthのアプリをインストールしていない人のみ、右のQRコードを読み取ってください。

<https://www.google.co.jp/intl/ja/earth/>



- (vii) 19世紀後半、それまでコーヒーの主要産地であった( a )州西部で土地が疲弊すると、生産はサンパウロ州へ移され、大西洋に面する( b )港の整備が求められるようになりました。問題は( b )と内陸を隔てる高低差( c )mの海岸山脈で、コーヒー豆などの荷を港へ運ぶには( d )のキャラバンに頼らざるを得ませんでしたが、1867年にサンパウロ州で初の( e )がイギリスやスイスの力を借りて( b )とジュンジアイ(ジュンディアイ)間に引かれました。その後、輸送コストの削減とともに生産拡大を狙うコーヒー農園の農場主らの投資によって、複数の( f )が敷設(ふせつ)され、( f )とともにコーヒー農園が州内の奥へと拡張していきました。空欄にあてはまる語句等を、次のWebサイトを見て答えなさい。

<http://coffee.ajca.or.jp/webmagazine/wonderland/book/95author>



## II 下線部 b群・ファベーラ

- (viii) 下線部 b-1に関して、サンパウロ第2のファベーラと言われるパライゾーポリスをGoogle Earthで検索して上空から見てみましょう。周辺地域と比較してどのような特徴が確認できますか。1行の文章で答えなさい。ただし、文中に「低層」、「密集」という用語を必ず用いることとします。なお、検索するときのキーワードは、「サンパウロ パライゾーポリス」です。

- (ix) 下線部 b-2に関して、ファベーラで感染が拡大している要因を新聞記事から一つ、先の(viii)から一つ、合わせて二つあげ、それぞれ2行の文章で答えなさい。

提出

( )年( )組( )番 氏名( )

表 1

月	時期	感染拡大期の始まり	感染ピーク	感染収束
1 月	上旬			
	中旬	中国		
	下旬			
2 月	上旬		中国	
	中旬	( a )		
	下旬			
3 月	上旬	( b )・イラン	( a )	中国
	中旬	ドイツ・( c )		
	下旬	( d )	( b )	
4 月	上旬	ロシア	ドイツ・イラン	
	中旬	( e )	( c )・( d )	( a )
	下旬	インド		
5 月	上旬	イラン		*イラン
	中旬		ロシア	
	下旬			ドイツ・( d )
6 月	上旬		* ( e )・*イラン	( b )
	中旬			
	下旬			

(注) 表中の\*は、2020年6月14日現在で判断が難しい国を示している。

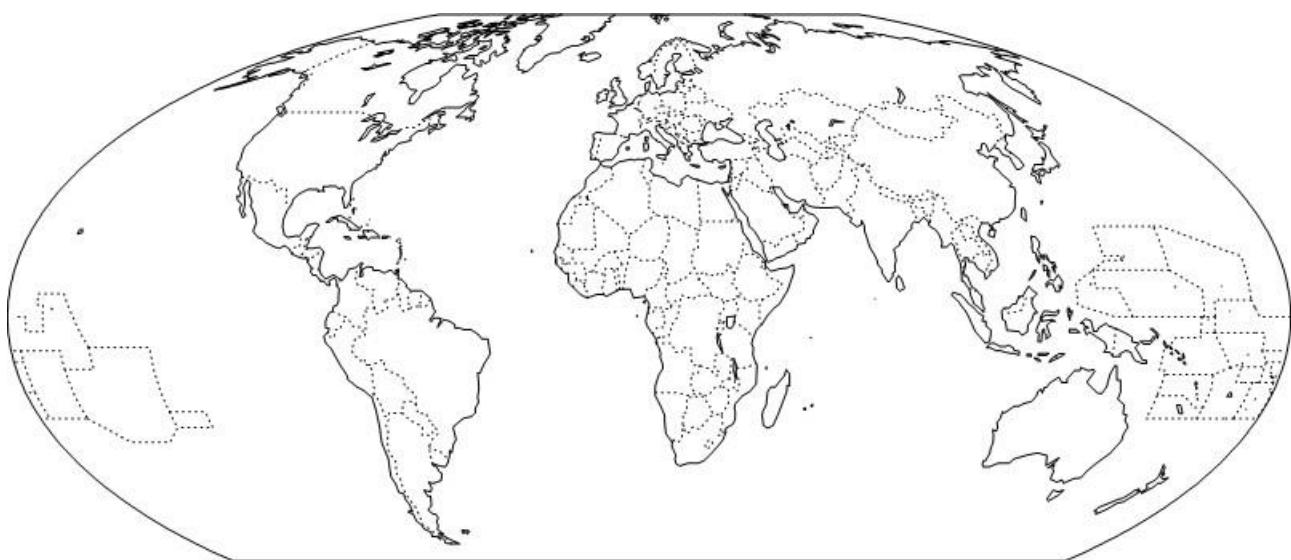


図 1

提出

( )年( )組( )番 氏名( )



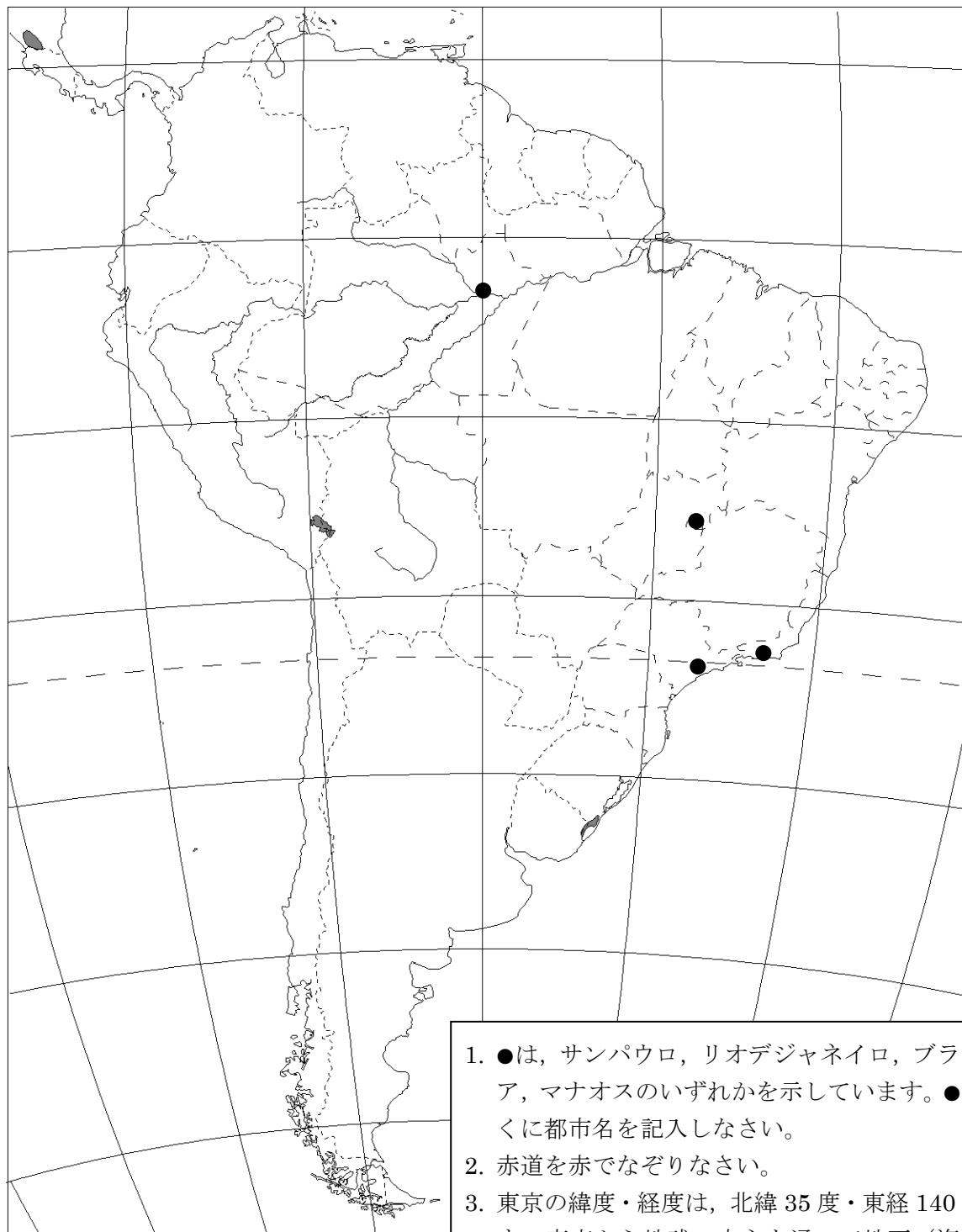
図 2



図 3

提出

( )年( )組( )番 氏名( )



1. ●は、サンパウロ、リオデジャネイロ、ブラジリア、マナオスのいずれかを示しています。●の近くに都市名を記入しなさい。
2. 赤道を赤でなぞりなさい。
3. 東京の緯度・経度は、北緯 35 度・東経 140 度です。東京から地球の中心を通って地面（海底）を突き破ったところが東京の正反対の場所（対蹠点、たいせきてん）です。東京の対蹠点の緯度・経度は南緯 35 度・西経 40 度です。東京の対蹠点を赤い●で記入しなさい。

(注) • 緯線と経線は 10 度間隔で、破線の緯線は南回帰線（南緯 23.4 度）を示す。  
• ブラジルの領土中の点線は州境を示す。

図 4

解答用紙（1） 第1-2章 コロナ感染拡大のようすを知る

1 節	問1	i	a	b	c	
		d	e			
	ii					
問2	あなたが最も心配する地域：					

2 節	問1	i	→		→	
		ii	a	b		
		iii	a	b		
		v	a	b		
問2	i	a	b			
ii	a	b	c	d		
問3	i					
ii	a					
問4						

( ) 年 ( ) 組 ( ) 番 氏名 ( )

解答用紙（2） 第1-2章 コロナ感染拡大のようすを知る

3 節	問1	a	b				
		ii	a	b			
		iii	a	b			
		iv	a	b			
		v	a	b			
	問2	vi					
		vii	a	b	c		
		viii	d	e	f		
		ix	(新聞記事から) (viiiから)				

( ) 年 ( ) 組 ( ) 番 氏名 ( )